

製麺工程における 空気・水両熱源エコキュートの導入による省エネ

この工場では、調理麺・軽食・惣菜等の製造を行っています。製麺工程の「茹で槽」では蒸気で加温した温水、「冷却槽」では空冷チラーで冷却した冷水を大量に使用するため、多くのエネルギーを消費していました。

そこで、空気・水両熱源エコキュートを導入し、冷水が必要な製造中は水熱源運転で冷水・温水を同時供給、冷水を使わない製造停止中は空気熱源運転で翌日の湯張りに使用する温水を貯湯することにより、蒸気ボイラー、空冷チラーの負荷を軽減し、大幅な省エネルギーを図ることができました。

■ 改善効果

- 従来のシステムと比べて
 - ・年間一次エネルギー使用量：24%低減
 - ・年間エネルギー費用：33%低減
 - ・年間CO₂排出量：25%低減*

■ 設備概要

- 空気・水両熱源エコキュート×2台（新設）
 - ・冷却能力：39kW
 - ・加熱能力：56kW
 - ・消費電力：22kW

※ 電力のCO₂排出係数：0.531kg-CO₂/kWh
LPガスのCO₂排出係数：3.00kg-CO₂/kg

